
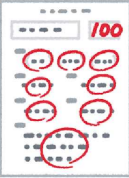


小学1年生から高校3年生まで

〈2024年10月より〉開倫塾に学校教科書・学校問題集を持参してください  
－万全の「定期試験対策」を行うためです－

開倫塾  
塾長 林明夫

1. 開倫塾は、おかげさまでこの 10 月に創業 45 周年を迎えます。皆様に御理解・御協力を頂きありがとうございました。心から感謝いたします。
2. (1)開倫塾の塾生目標の第1は、「定期試験」でよい点数を取り、「学校成績(校内順位)大幅アップ」を図ることです。  
(2)この目標を達成するためには「学校教科書」「学校問題集」を大切に、「スミからスミまで、ていねいに学び、理解すること」そして、「身に着けること(定着させること)」が欠かせません。  
(3)そこで、開倫塾では、「開倫塾テキスト」を学習すると同時に、これからの「定期試験」で「よい点数(できれば、100 点満点)」を取り、「学校成績(校内順位)大幅アップ」を実現するために、「学校教科書」「学校問題集」を、授業中と自学自習の時間に、今まで以上に学習して頂くことにいたしました。  
(4)10 月から、開倫塾では、「授業」と「自学自習」で、「学校教科書」「学校問題集」を使用しますので、毎回、必ず持参するようお願いいたします。
3. (1)学校に「学校教科書」「学校問題集」を置いてくる皆様に、大事なお願いがあります。学校に「学校教科書」や「学校問題集」を置いてくると、「学校教科書」「学校問題集」を使用しての「予習」や「復習」が十分にできません。  
(2)又、定期試験でよい点数(できれば 100 点満点)を取るために不可欠な、「教科書をスミからスミまで覚える」勉強ができません。  
(3)そこで次のことをお願いいたします。
4. (1)「学校教科書」「学校問題集」は学校に置いてこないで、必ず持ち帰ること。  
(2)「開倫塾」に、「学校教科書」「学校問題集」を持参し、「開倫塾の授業」を受けること。  
(3)開倫塾で、夜 10 時 30 分(東京は夜 10 時)まで、「学校教科書」「学校問題集」を用いて「自学自習(予習、復習、定着)」すること。  
○そして、10 月から来年 3 月までに行われる「定期試験」で、全教科、できるだけよい点数、できれば 100 点満点を取り、「学校成績(校内順位)大幅アップ」を目指しましょう!!
5. (1)「学校成績(校内順位)大幅アップ」は、数教科だけ「よい点数(できれば 100 点満点)」を取るだけでは、実現しません。  
(2)できるだけ多くの教科で「よい点数(できれば 100 点満点)」を取ることを目指しましょう。  
(3)①そのためには、「学校教科書」「学校問題集」を置いてこないで、全教科、必ず持ち帰る。  
②「家庭学習」や「開倫塾での授業」、「開倫塾での自学自習」で積極活用。  
③できれば、「学校教科書」は、「スミからスミまで覚える」。  
④「学校問題集」は何回も解き直し、できない問題をなくす。



## 6. 「学校教科書」「学校問題集」の「予習」「復習(定着)」の仕方

### (1) 「学校教科書」の予習の仕方

- ①どのような内容が書いてあるのか、たとえ 5 分でもよいから教科書をゆっくり読んでみるだけでも、「予習」としては OK です。
  - ②時間があったら、教科書を読んでいて、よくわからない「ことば」があったら「辞書」で調べ、ノートにメモ。
  - ③よく知らない「用語」があったら、教科書の説明をよく読む。ノートにその「用語」の教科書の説明や「ことばの意味」「定義」を書き写すのも素晴らしい「予習」です。
- ◇「予習」で一番大事なのは、一つ一つの学習項目(ポイント)について、授業の前に自分の力で考え、メモしておくことです。

### (2) 「学校問題集」の予習の仕方

- ①「教科書の予習」を一通りした後は、元気があったら「学校問題集」にチャレンジ。
- ②ノートに解答を書いて、授業中に答え合わせ。
- ③先生の説明をノートに書き込み、なぜそのような解答になるのか考える。

### (3) 「学校教科書」「学校問題集」の「復習(定着)」の仕方

- ①先生の授業を思い出し、もう一度一語一句ていねいに「学校教科書」「授業ノート」を読み直すこと。そして、「なぜ」そうなるのかを自分の力で考えること。
- ②教科書で学んだ範囲について「学校問題集」をノートにゆっくり解くことは、素晴らしい「復習」です。よくわからない計算や問題は「学校教科書」や「開倫塾のテキスト」を何回も読み直して考えてみましょう。
- ③それでもわからなかったら、学校の先生や開倫塾の先生に質問してくださいね。

### (4) 「復習」の後半では、全教科の「学校教科書」をスラスラよく読めるようになるまで、声を出して読む

- ①「音読練習」と、大切なところは何も見ないで言えるようにすること(暗唱)。
  - ②各教科の教科書に出ている「語句」や「用語」その「定義(意味)」は楷書で正確に書けるようになるまで「書き取り練習」。
  - ③「教科書」や「学校問題集」の計算や問題はパッパッパッと正解が出るまで、何回も解き直す。
- これが定期試験で「よい点数(100 満点)」を取るポイントです。



## 7. 最後に一言

- (1)小学校や中学校・高校の勉強は役に立つのか。役に立ちます。小学校の勉強は中学校で、中学校の勉強は高校で、高校の勉強は大学・短期大学・専門学校・専修学校・大学院ですべて役に立ちます。学校で勉強したことは社会に出て仕事や社会的活動、充実した人生を送るとき、よく生きるのにすべて役立ちます。
- (2)学校の教科書を「予習」し、何を勉強するかを知り、「授業」で理解を深めて、「復習(定着)」をきちんと行い、学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)ようにしましょう。
- (3)その上で、「定期試験」や「入学試験」に向けて、より深い勉強を積み重ね、よい点数(100 点満点)、定期試験では 100 点、入学試験では合格点を目指しましょう。「定期試験」や「入試」の勉強は今まで学んだことをしっかり身に着け、「自分のことばで言える(表現・説明できる)」ようになるのにとっても役立ちます。



10月から開倫塾に「学校教科書・学校問題集」を毎回必ず持参し、授業と自学自習に御活用ください

\* 「学校教科書」「学校問題集」で基礎的な知識が身に着いたら、順次、「定期試験」の過去に出た問題や予想問題を繰り返し練習し、「応用力」を身に着けましょう

— 2024 年 10 月 3 日記 —